

平成三十年度 第二回 駒澤大学仏教学会

研究発表会の案内

日時 九月十七日（月） 午後四時二十分より

場所 駒澤大学 中央講堂

武井 謙悟 （大学院博士後期課程）

「近代日本における仏教儀礼の変容

―施餓鬼と禅会の動向を手がかりとして―」

張 超 （客員研究員）

「外護について語るときに我々の語ること

―中国宋代禅籍における士人について―」

（原題 「當我們談論外護時我們在談論什麼？ ―小議中國宋代禪籍中的士人」）

※中国語での発表、通訳・日本語資料あり

矢島 道彦 （客員教授）

「ジャイナ教のサマヴァサラナ (samavasaraṇa) にして

―〈ジナの初説法〉に関する文献と図像と儀礼―」

以上